

空母艦載機の岩国基地への移駐に係る特別要望



平成29年7月

山 口 県
岩 国 市
周 防 大 島 町
和 木 町

空母艦載機の岩国基地への移駐に係る特別要望

空母艦載機の移駐後は、岩国基地が航空機の配備機数で極東最大級の基地となり、地元の住民や自治体は、倍増する航空機による騒音被害や米軍人等の増加による社会基盤整備等の新たな財政需要など、移駐による負担を抱え続けていくこととなります。

国は、こうした実情も十分踏まえ、住民の不安解消につながる安心・安全対策はもとより、基地の存在そのものの負担が存在することや、我が国の平和と安全への大きな貢献に見合う地域振興策について、目に見える形で措置し、これに応えることが必要です。

については、国において、次の事項について、特段の措置が講じられるよう、要望します。

- 1 航空機騒音について、空母艦載機移駐後の状況把握に努め、地域の実情に即した防音対策の実施など、騒音対策に万全を期すること。
- 2 移駐する空母艦載機も含め航空機の最大限の安全性を確保するため、機体の整備点検やパイロットへの安全教育など徹底した安全対策を実施するとともに、運用については、日米合同委員会合意や岩国日米協議会における確認事項を遵守するよう、米側に要請すること。
- 3 米軍構成員等による犯罪、交通事故を防止するため、規律の厳正な保持、教育訓練の徹底、警らの強化等適切な措置を講ずること。
- 4 地元市町への再編交付金や再編関連特別地域整備事業（県交付金）の拡充措置については、確実に実現すること。

また、地元自治体が、個別に要望する住民の不安解消を図るための安心・安全対策や地域振興策に引き続き格別の配慮を行うこと。